

## 研究に関するお知らせ

**(研究の名称:末期慢性腎不全患者の透析導入後の予後に関する後ろ向きコホート研究)**

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 腎臓内科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

### ■研究目的・方法

末期慢性腎不全で新規に透析が導入される患者数は年間3万人を超えますが、一方で維持透析患者の総死亡数も年間3万人以上とされており、このうち1割を超える方が透析導入後1年以内に死亡しているのが現状です。したがって透析導入後1年以内の死亡に関連するリスク因子を同定し、それを是正することは慢性腎不全患者の生命予後改善のために必要不可欠です。

本研究では透析導入時の臨床データを用いて透析導入後1年以内の死亡と関連する新たな因子を同定することを目的とします。今後の診療において、同定されたリスク因子を是正することができれば慢性腎不全患者の生命予後や生活の質の改善につながると考えられます。

末期慢性腎不全患者の透析導入後1年以内の死亡のリスク因子を同定するため、診療記録を用いた後ろ向き、コホート、2施設共同研究を実施します。国立国際医療研究センター病院において2010年8月から2017年8月まで、当院において2007年1月から2011年12月までに透析を導入した慢性腎不全患者を診療記録より抽出して、透析導入後1年以内の死亡と関連する透析導入時の臨床データを統計学的手法を用いて検討します。

### ■研究期間

倫理審査委員会承認後～西暦2020年3月31日

### ■研究の対象となる方

2010年8月から2017年8月に国立国際医療研究センター病院で透析導入となった方。

2007年1月から2011年12月に当院で透析導入となった方。

### ■ご協力頂く内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報(カルテ番号、年齢、性別、身長、体重、生活習慣、併存する疾患)・検査データ・看護および介護記録情報等を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報に厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

### ■外部への試料・情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院では当センターの個人情報管理者が保管・管理します。

### ■研究組織

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 腎臓内科科長 日ノ下 文彦  
国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 腎臓内科部長 田中 啓之

### ■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

### ■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

### ■当院の研究責任者:

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 腎臓内科部長 田中 啓之

### ■本研究全体の研究代表者:

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 腎臓内科科長 日ノ下 文彦

### ■お問い合わせ先

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター  
〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 電話番号:03-3202-7181(代表)  
腎臓内科 新井 洋平

国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 腎臓内科部長 田中 啓之  
電話046-822-2710(代表)

### ■掲示場所・交付場所

腎臓内科外来等の掲示